

77 YOSAKOI ^{まつ}させぼ祭り

【お薦めポイント】

鳴子などを持ち、躍動感あふれる踊りで見物客を魅了しながら市中を踊り歩くのが「よさこい」です。

踊っている人の息吹が伝わり、観ている側も踊りだしたくなるような楽しさがあります。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市中心部ほか

『松浦町名切グランド前』バス停付近
約0キロメートル
徒歩で約0分



78 はいきちやいち 早岐茶市

【お薦めポイント】

早岐瀬戸沿いで開かれる早岐茶市は、400年余りの歴史があります。最盛期の江戸時代末期頃は、遠く博多、佐賀、長崎等からも見物人や商人達が訪れたそうです。その頃の九州のお茶の相場は、早岐で決まったとも言われています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市早岐2丁目

『早岐中町』バス停

約0.3キロメートル

徒歩で約5分



79 きらきらフェスティバル

【お薦めポイント】

アーケード中心部の憩いの空間として親しまれている島瀬公園を中心に、年末年始にかけて催される光の装飾「きらきらフェスティバル」は、佐世保の冬を彩るロマンティックな風景です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市島瀬町

『島瀬町』バス停付近

約0キロメートル

徒歩で約0分



80 みかわちとうきいち 三川内陶器市

【お薦めポイント】

毎年 10 月に開催される三川内最大の陶器市です。 普段は静かなまちが、「唐子絵」で有名な三川内焼を求めて訪れる多くの焼きものの愛好家にぎわいます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市三川内本町

『三川内支所前』バス停付近

約0キロメートル

徒歩で約0分



81 ^{せちばるしんちゃ}世知原新茶まつり「^{いち}じげもん市」

【お薦めポイント】

毎年5月の最後の土日に開催される祭りで、特産品である世知原茶をメインに世知原米、板山大根などの農産物を安価で販売しています。地元の食材を入れたじげもん鍋がふるまわれ、毎年たくさんの市民に親しまれています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市世知原町開作

『立石原』バス停

約0.2キロメートル

徒歩で約2分



82 ^{へいけ} 平家まつり

【お薦めポイント】

平家まつりは、平安時代末期に平家盛公が来島し、その後領主となり五島文化の礎を築いたといわれる歴史があり、それを記念した祭りです。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市宇久町平

鯨瀬ターミナルから『宇久平港』まで

フェリーで3時間

平港から 約0.1キロメートル

徒歩で約1分



83 せんとうろうまつ 千灯籠祭り

【お薦めポイント】

毎年8月23、24日に行われ、たくさんの人々で賑わいます。 こともたちに担がれたお地藏さんへ水をかける水かけ地藏まつりなどがあり、1万個の灯籠でつくられた高さ22mの灯籠タワーは圧巻です。



【所在地・交通アクセス】

佐世保市江迎町長坂

『江迎バスセンター』バス停

約0.3キロメートル

徒歩で約5分

84 シーサイドフェスティバル

【お薦めポイント】

8月の初めの土日に開催されるシーサイドフェスティバルは、すっかり佐世保の夏の風物詩です。夜には九州最大級の2尺玉の打ち上げ花火もあります。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市新港町

『戸尾町』バス停

約0.2キロメートル

徒歩で約1分



85 あたごいち 愛宕市

【お薦めポイント】

400年以上の歴史を誇り、佐世保に春の訪れを告げるお祭りです。相浦橋から港までの約1 kmが歩行者天国となり、沿道には、植木や竹工品など各地の特産品を販売する露店が並び、沢山の買物客で賑います。

中でもひとときわ賑いを見せるのが、愛宕市恒例の福袋つきしゃもじ売りです。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市相浦町

『木宮町』バス停

約0.2キロメートル

徒歩で約1分



86 三川内皿山

【お薦めポイント】

三川内三皿山の一つです。江戸期の窯跡、陶祖神社、昔ながらの道筋、トンパイ塀、平戸瓦の屋根など、様々な遺跡がまちのあちこちに何気なく残っています。400年の歴史を持つ焼きものの里が感じられるまちです。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市三川内町

『三川内山』バス停付近

約0キロメートル

徒歩で約0分



えながさらやま

87 江永皿山

【お薦めポイント】

三川内三皿山の一つです。山間にたたずむレンガ造りの煙突や家並み、昔ながらの道筋は、400年の歴史を持つ焼きものの里が感じられます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市江永町、吉福町

『江永入口』バス停付近

約0.9キロメートル

徒歩で約20分



きはらさらやま

88 木原皿山

【お薦めポイント】

三川内三皿山の一つです。山間にひっそりとたたずむ家並みや、煙突、集落の中を縫うような狭い路地、まちのあちこちに残る焼きものなど、焼きものの里としての歴史が感じられます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市木原町

『木原口』バス停

約1.0キロメートル

徒歩で約20分



かみこば たなだ
89 上木場の棚田

【お薦めポイント】

市内各所に見られる棚田の一つです。山の斜面地に張り付く水田の谷間に小川が流れ、四季を通じて多様な田園景観を形づくっています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市黒髪町

『上木場』バス停

約1.5キロメートル

徒歩で約30分



さ せ ぼ あ さいち
90 佐世保朝市

【お薦めポイント】

万津棧橋の近くで毎日開かれる朝市は、五島や近海で捕れた鮮魚や、近郊で採れた新鮮な野菜や果物などが並び、多くの買い物客でにぎわっています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市万津町

『戸尾町』バス停

約0.7キロメートル

徒歩で約15分



とのおいちば
91 戸尾市場

【お薦めポイント】

戦後間もない頃の青空市場の雰囲気を残し、また、岩盤がくりぬかれた跡を店舗として利用している、全国でもまれな市民市場です。通りの両側には様々な店舗や露店が建ち並んでいます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市戸尾町、松川町

『京町』バス停付近
約0.2キロメートル
徒歩で約5分



92 さるくシティ403アーケード

【お薦めポイント】

日本一長いアーケードとしてその名を知られています。佐世保の初売りといえばここが特に有名であり、近郷近在から多くの買い物客が集まり、年の初めの名物イベントを楽しんでいます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市下京町～松浦町

『京町』～『松浦町』バス停付近

約0キロメートル

徒歩で約0分



せちばる たなだ
93 世知原の棚田

【お薦めポイント】

急傾斜の多い世知原地区では、いたるところで棚田を見ることができます。また、昼と夜の気温差が大きく、水のきれいな世知原のコメはとても美味しいです。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市世知原町長田代

『長田代牟田』バス停

約0.1キロメートル

徒歩で約1分



せちばる ちゃばたけ
94 世知原の茶畑

【お薦めポイント】

沢山の茶畑がある世知原町には、板山地区、木浦原地区、黒石地区などに茶畑が散在しています。新茶の季節になると茶摘みの風景が見られ、整備された茶畑は緑色のかまぼこがたくさん並んだような形をしており、今まで佐世保では見られなかった風景を見せてくれます。世知原茶として有名です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市世知原町木浦原ほか

『木原浦』バス停

約0.1キロメートル

徒歩で約1分



えむかえこがわちちく たなだ

95 江迎小川内地区の棚田

【お薦めポイント】

美しい棚田が並び、まさに日本の原風景と
いった感じです。 高いところからは北九十
九島を見ることもできます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市江迎町小川内

『高岩』バス停

約3.5キロメートル

車で約10分



96 黒島の農村景観

【お薦めポイント】

黒島町の根谷地区から蕨地区にかけて、緩傾斜沿いに防風林、民家、農地が並ぶ景観は黒島独自の景観です。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市黒島町蕨ほか

相浦港から『黒島港』まで

フェリーで50分

黒島港から 約2～3キロメートル

徒歩で約45分



さとよしちょう たなだ
97 里美町の棚田

【お薦めポイント】

里美町の相浦川沿いには斜面に造られた棚田が広がっています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市里美町

『柚木』バス停

約5.0キロメートル

車で約10分



98 峰坂町の平戸往還

【お薦めポイント】

峰坂は、佐世保の中心市街地の高台に位置し、江戸時代に整備された「平戸往還」のルート上の一部分にあたります。 延々と続く長い坂道は、当時の旅人の苦労を思い起こさせる場所であり、中でもこの峰坂の階段付近は、かつての往還の名残が風情として感じられ、急峻な地形に代表される佐世保の特徴的な景観のひとつとなっています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市峰坂町

『峰坂町』バス停

約0.1キロメートル

車で約1分



がいこくじん

99 外国人バー

【お薦めポイント】

米軍基地がある佐世保では、外国人バーが軒を連ね、まるでアメリカにいるような感覚を味わえます。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市湊町

『松浦町中央公園口』バス停

約0.3キロメートル

車で約5分



100 させぼえきしゅうへん ふうけい 佐世保駅周辺の風景

【お薦めポイント】

JR6社の中で、また、複数の鉄道路線が発着する駅としても日本最西端である佐世保駅は本市の玄関口として、市民や観光客を迎える最初の施設として相応しい建物です。

また、駅周辺地区はアースカラーで統一され、落ち着いた街並みとなっています。

駅前の国道35号沿いの歩道では、毎年春と秋に潮見小学校の生徒が花を植え、行きかう人々の目を楽しませてくれています。

【所在地・交通アクセス】

佐世保市白南風町ほか

『佐世保駅前』バス停

約0和メートル

車で約0分

